

## 瑞穂市子ども・子育て支援に関するアンケート

### ～調査の趣旨とご協力をお願い～

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

瑞穂市では、安心して子どもを生き育てることのできるまちをめざして、平成27年3月に「瑞穂市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。このたび、計画の見直しにあたり、子どもたちが健やかに、心豊かに育つよう、お子さんがおられるご家庭の子育てに関するご意見やご要望をお聞かせいただくために、ニーズ調査を実施することといたしました。

このニーズ調査は、市内にお住まいの小学校入学後（小学1年生～小学6年生）のお子さんがおられるご家庭を対象とし、合計1,400人を無作為に選ばせていただきました。なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。実際に利用する際に希望を変更していただいても結構です。

お答えは、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。

ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成31年2月

瑞穂市長 棚橋 敏明

#### 1 調査の対象者

就学児童（小学生1～6年生 1,400人無作為抽出）

※平成30年12月1日現在の住民基本台帳から抽出しています。

#### 2 ご記入にあたってのお願い

- ・ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- ・調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。  
（例）9時～18時、17時まで
- ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、

2月18日（月）までにご返送ください。（切手は不要です。）

- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】瑞穂市教育委員会事務局 幼児支援課

ご回答者についてうかがいます。

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。【○は1つだけ】

1. 母親                      2. 父親                      3. その他（                      ）

問2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【○は1つだけ】

1. 配偶者・パートナーがいる                      2. 配偶者（パートナー）はいない（ひとり親家庭）

問3 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。【○は1つだけ】

1. 生津小学校区                      2. 本田小学校区                      3. 穂積小学校区  
4. 牛牧小学校区                      5. 西小学校区                      6. 中小小学校区  
7. 南小学校区

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問4 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。【数字で記入】

平成（    ）年（    ）月生まれ

問5 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。【数字で記入】

2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。【数字で記入】

きょうだい数（    ）人                      末子の生年月    平成（    ）年（    ）月生まれ

問6 封筒の宛名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。【○はあてはまるものすべて】

1. 父と母と一緒に住んでいる                      2. 父と一緒に住んでいる（父子家庭）  
3. 母と一緒に住んでいる（母子家庭）                      4. 祖父と一緒に住んでいる  
5. 祖母と一緒に住んでいる                      6. 祖父が近所に住んでいる  
7. 祖母が近所に住んでいる                      8. その他（                      ）

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【○は1つだけ】

1. 父母ともに                      2. 主に母親                      3. 主に父親  
4. 主に祖父母                      5. その他（                      ）

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【〇はあてはまるものすべて】

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。【〇は1つだけ】

1. いる／ある ---▶ 【問9-1へ】
2. いない／ない ---▶ 【問10へ】

問9-1 問9で「1. いる／ある」に〇をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。  
【〇はあてはまるものすべて】

- |               |                                   |
|---------------|-----------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族    | 2. 友人や知人                          |
| 3. 近所の人       | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO 法人 |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士                            |
| 7. 幼稚園教諭      | 8. 民生委員・児童委員                      |
| 9. かかりつけの医師   | 10. 自治体の子育て関連担当窓口                 |
| 11. その他（      | ）                                 |

地域子育て支援拠点事業

子育て相談や子育てセミナー等を行い、子育て家庭に対する支援を実施する事業（地域子育て支援センター等）国が定める基準に該当しない施設で認可を受けていない保育所

問10 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の方の就労状況についてうかがいます。

問 1 1 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親（父子家庭の場合は記入は不要です）【〇は1つだけ】

- |  |            |
|--|------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、<br>産休・育休・介護休業中ではない | 【(1) - 1〜】 |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、<br>産休・育休・介護休業中である |            |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、<br>産休・育休・介護休業中ではない |            |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、<br>産休・育休・介護休業中である |            |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない                               | 【(2) 〜】    |
| 6. これまで就労したことがない                                       |            |

（1）- 1 （1）で「1.〜4.」（就労している）に〇をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

1週当たり（ ）日      1日当たり（ ）時間

（1）- 2 （1）で「1.〜4.」（就労している）に〇をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

※時間は、必ず（例）8時〜18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻（ ）時      帰宅時刻（ ）時

（2）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに〇をつけてください。

- |   |            |
|---|------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、<br>育休・介護休業中ではない | 【(2) - 1〜】 |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、<br>育休・介護休業中である |            |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、<br>育休・介護休業中ではない |            |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、<br>育休・介護休業中である |            |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない                            | 【問 13 〜】   |
| 6. これまで就労したことがない                                    |            |

- (2) - 1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

1週当たり( )日 1日当たり( )時間

- (2) - 2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】  
※時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻( )時 帰宅時刻( )時

問12 問11の(1)または(2)で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。【○は1つだけ】

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問13 問11の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

就労したいという希望はありますか。【○は1つだけ】

また、該当する箇所には数字でご記入ください【数字で記入】

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり( )日 1日当たり( )時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問14 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

- |                             |                       |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1. 自宅                       | 週（ ）日くらい              |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅              | 週（ ）日くらい              |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい              |
| 4. 児童館 ※                    | 週（ ）日くらい              |
| 5. 放課後子ども教室                 | 週（ ）日くらい              |
| 6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕           | 週（ ）日くらい→ 下校時から（ ）時まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター          | 週（ ）日くらい              |
| 8. 放課後等デイサービス               | 週（ ）日くらい              |
| 9. その他（公民館、公園など）            | 週（ ）日くらい              |

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

□放課後子ども教室

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組

□放課後児童クラブ

保護者が就労しているなどの理由で、放課後にお子さんだけで過ごす状況にある、小学校の児童を預かり、その健全な育成を図る制度する取組

□ファミリー・サポート・センター

保育所等のお子さんの送迎や始業前・終業後のお子さんの預かり、冠婚葬祭や病気等でお子さんの預かり、病児・病後児の預かりや医療機関への受診といった育児に関する支援を行う事業

□放課後等デイサービス

障害のある学齢期児童が学校の授業終了後や学校休業日に通う、療育機能・居場所機能を備えた福祉サービス

お子さんの放課後児童クラブの利用についてうかがいます。

問15 平日（月曜日から金曜日）に、現在、放課後児童クラブを利用されていますか。

【○は1つだけ】

1. 利用している ---▶【問16へ】                      2. 利用していない ---▶【問17へ】

問16 問15で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用している放課後児童クラブについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日当たり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。【数字で記入】

※ 時間は、必ず（例）（18：00）のように24時間制でご記入ください。

（1）現在

- 1週当たり（                      ）日  
1日当たり（                      ）時間（                      ）まで

（2）希望

- 1週当たり（                      ）日  
1日当たり（                      ）時間（                      ）まで

問16-1 問15で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きうかがいます。

土曜日、日曜日・祝日に放課後児童クラブの利用希望はありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）【○はあてはまるものすべて】

希望がある場合は、（                      ）内に利用したい時間帯をご記入ください。【数字で記入】

※ 時間は、必ず（例）（18：00）のように24時間制でご記入ください。

※ 利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

（1）土曜日

1. 利用する必要はない  
2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯（                      ）～（                      ）  
3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯（                      ）～（                      ）

（2）日曜日・祝日

1. 利用する必要はない  
2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯（                      ）～（                      ）  
3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯（                      ）～（                      ）

問16-2 問15で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きうかがいます。

小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。

【○は1つだけ】

「1.」を選択した場合は、（                      ）内に数字でご記入ください。

1. 放課後児童クラブを利用したい → 小学（                      ）年生まで利用したい  
2. 放課後子ども教室を利用したい  
3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい  
4. 子どもに自宅の留守番をしてもらう  
5. その他（                      ）

---▶【問18へ】









問 2 1 この 1 年間に私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な就労などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか（子どもが病気の時の保育施設などの利用は除きます。）。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1 年間の対処方法	日数（年間）
1. あった	1 （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）日
	2 ファミリー・サポート・センターを利用した （地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
	3 夜間看護事業（トワイライトステイ）を利用した （仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）	（ ）日
	4 居宅訪問型保育を利用した （ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	（ ）日
	5 その他（ ）	（ ）日
2. なかった		

ファミリー・サポート・センター

保育所等のお子さんの送迎や始業前・終業後のお子さんの預かり、冠婚葬祭や病気等でお子さんの預かり、病児・病後児の預かりや医療機関への受診といった育児に関する支援を行う事業

トワイライトステイ

保護者が就労等で帰宅が遅い場合等に、一時的にお子さんの面倒をみることができない場合、17時から22時までお子さんをお預かりし、食事や身の回りのお世話をする制度

問 2 2 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1 年間の対処方法	日数
1. あった	1 （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	2 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	（ ）泊
	3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ファミリー・サポート・センター、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	6 その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

ショートステイ

保護者が事故、病気等で、緊急一時的に保護を必要とする場合、7日以内でお子さんをお預かりし、食事や入浴など 24 時間お世話をする制度

認可外保育施設

国が定める基準に該当しない施設で認可を受けていない保育所

